新たな小学校への歴史の継承について（鶴川西地区）

第３回の協議会で、第１回第２回で話し合いましたデジタル保存や卒業生への返却等の具体的な手法についてご報告させていただきました。その場で出たご意見を踏まえ、歴史の継承方法について整理させていただきました。

1　歴史の継承に関する経緯

- 2021 年 5 月に新たな学校づくり推進計画を策定し、計画の説明会や各地区への意見交換会より「歴史の継承」について検討が必要であることがわかりました。

- 新たな学校づくり基本計画検討会で「歴史の継承」についての考え方を検討しました。

  新しい学校に継承したい内容（物やイベントなど）について意見募集
  - ➢ 実施期間：2022 年 1 月 26 日～2 月 16 日
  - ➢ 対象：統合対象校の保護者、児童、近隣地域にお住まいの未就学児の保護者、教員、町内会自治会、その他市民
  - ➢ 意見募集の回答内容は別紙資料参照
    ※第 3 回鶴川西地区新たな学校づくり基本計画検討会_資料 2-1 参照

- 新たな学校づくり基本計画策定

  歴史の継承「物品の継承」について
  「それぞれの小学校が紡いできた大切な歴史や想いを継承する。」としています。

  ア　教育活動への利用の視点
  イ　学校施設の面積の視点
  ウ　他施設等による代替の可能性の視点
  エ　費用面の視点

  2023 年度以降、協議会を開催し、具体的にどのように残すのかを検討していくことにしています。

- 2023 年度　新たな学校づくり推進協議会で検討
  ・「デジタル保存とは」「現校舎の姿をどのように残すか」の議論
  ⇒写真データや動画、廊下や教室を移動できるようなイメージの案が出ました。
  ※他地区でも同様の意見が出たため、教育委員会として検討を開始しました。

２　歴史の継承に向けた取り組みについて

それぞれの小学校が紡いできた大切な歴史や想いを継承するため、教育委員会として、学校の画像や動画作成、VR ツアーの制作は必要と考え、進めていきます。

３　検討スケジュール

今後の検討スケジュールについて、第３回協議会でお示ししたスケジュールから変更がありましたので、ご報告します。両校とも次年度に歴史の継承に向けた整理を進めて参ります。

（変更前スケジュール）

<table>
<tr><th>年度</th><th colspan="3">2024年度</th><th colspan="3">2025年度</th></tr>
<tr><td>時期</td><td>上旬</td><td>中旬</td><td>下旬</td><td>上旬</td><td>中旬</td><td>下旬</td></tr>
<tr><td>鶴三小</td><td>校舎見学会の実施</td><td rowspan="2">卒業制作物等の整理</td><td>卒業制作物等への対応</td><td colspan="3">継承に向けた準備(物品の整理等)</td></tr>
<tr><td>鶴四小</td><td></td><td></td><td>校舎見学会の実施</td><td>卒業制作物等の整理</td><td>卒業制作物等への対応</td></tr>
</table>

（変更後スケジュール）

<table>
<tr><th>年度</th><th colspan="3">2024年度</th><th colspan="3">2025年度</th></tr>
<tr><td>時期</td><td>上旬</td><td>中旬</td><td>下旬</td><td>上旬</td><td>中旬</td><td>下旬</td></tr>
<tr><td>鶴三小</td><td rowspan="2">校舎見学会の実施</td><td rowspan="2">卒業制作物等の整理</td><td rowspan="2">卒業制作物等への対応決定</td><td rowspan="2" colspan="3">継承に向けた準備(物品の整理等)</td></tr>
<tr><td>鶴四小</td></tr>
</table>